



春 隣

……もうすぐ春がそこまで来ているという、冬の季語……



仲間達へ

地域の皆様へ

理事長

澤 俊男

新年明けまして

おめでとございます

皆さん、新年をどの

ような決意、気持で

迎えられましたか。

きつと、去年やり残し

た事、不十分だった事

などを含めて「今年こ

そは……」と強い気持

ちで迎えた仲間も

いることでしょう。

「はぐるま」では、以前

からの念願であった

「はぐるま農園」の開設が予定されてい

ます。今までそうであったように、私た

ちはそれぞれの、活動地域においての行

事、催し等への、積極的な参加をしてい

く中で、成長をさせていただきました。

同様、「はぐるま農園」でも、地域の

方々のご指導を頂きながら、一層の深

い結びつきを強め、私たちの成長につな

げていきたいものと思います。

今年もまだ、社会的に不安定な要素

が解消しきれない年になりそうです。私

たちには、他には負けない、秀でた

五つの行動目標を持っておりま

す。そして、今日までその精神にのっとり、

互いに努力してきました。このことは

他に誇れることだと思

No.72号

2013年1月25日

社会福祉法人
はぐるまの会

広報委員会
後援会

川崎市多摩区菅馬場1-18-17

Tel 044-946-1308

私自身、今年もこの事を念頭に進んで
いこうと決意しております。

仲間達よ

今年も体調を整え、この目標に沿って

悔いのないよう、元気に行動しよう。

地域の皆様

仲間達はいつも全力で頑張りますので、

温かいご支援をお願い申し上げます。

- 1、いじめない
いじめさせない
- 2、さぼらない
さぼらせない
- 3、あきらめない
あきらめさせない
- 4、仲間はずれにならない
仲間はずれにさせない
- 5、言いたいことをいう
言いたいことを言わせる



春走

《季語ではなし》

走り始め・・・はぐるまの伝統・「走る」!!
健康の源となるこの活動は、創立以来30年
間ずっと続いています。今年の走り始めは
新日本スポーツ連盟神奈川県連盟主催の
新春マラソン大会です。
たくさんの(約2千人)市民ランナーと
共に新春の多摩川を走って来ました。

1月13日 (日) 新春の日射しを浴びな
がら、応援に駆けつけてくれた父母の皆さ
んの声援に励まされ、15名の仲間が完走で
きました。日頃より運動を欠かさず行っ
ているので、10キロは仲間にとっては無理な
く完走できる距離なのです。

・・・仲間ってすごい!!・・・

参加者・塚原・大沼・内田・菅野・関口

野瀬・有賀・斉藤・飯島・近藤

石暮・丸山・椎名・奥田・東郷・佐藤

風に向かって



完走おめでとう!!

出発前の緊張感

走る!! 気持ちを持って全速力「競歩」の
仲間がゴールです。10キロを最後まで
あきらめないで走り通した、1時間57分



初雪

1月14日 成人の日



「電車が止まり、ホームに行けません」
「〇〇さんがホームに来ません。どこか
の駅で止まっているかも・・・」
「滑ってケガをしました」
「出かけ先から戻れません」等、大騒ぎの
雪の日でした。

15日は朝から

雪かきで

仲間大奮闘!!

寒い日でしたが

汗をかき

通勤路の雪を

きれいに除去

しました。

ついでに

地域貢献も

してきたかな



畑仕事でシャベルは使い慣れています。とても上手ですね、斉藤さん!!



「希望の春に向かって」 稗原地区 事業進展報告

昨年、11月に着工となった(はぐるま稗原農園)建設工事では基礎工事が無事に終了し、いよいよ建方(柱や梁の建て込み)作業が開始されました。



いよいよ
4月に完成です!

農園建設工事の応援団長の地権者の岸井さんからは、「はぐるまの仲間たちの夢と希望を実現させてゆく施設となるので、工事関係者の技術を集めて建設を進めるよう要望しているー」と力強い応援もいただいています!

施設説明会を実施します

来月、2月2日に近隣住民の方々を対象とした「施設説明会」を稗原会館にて実施します。当日は、はぐるまの会の概要と仲間たちの暮らし(ホームと作業所の日常生活)の説明が中心となりますので、解り易く・いいいな説明を心掛けて対応をさせていただきます。

稗原自治会様に案内チラシを回覧していただきました

施設説明会をいたします

社会福祉法人はぐるまの会の運営する「はぐるま農園」が、4月に麻生区片平から水沢2丁目10番に移転して参ります。稗原地域の皆様のご理解を頂けよう、施設の詳細をお伝えしますので、下記のように、ご案内いたします。

新しく地域の一員として、はぐるまの会の皆さんを認めることになりました。地域のより一層の発展・活性化になるべく期待しています。皆様のご理解・ご支援を宜しくお願い致します。 稗原自治会 会長 藤田 貴

日時 平成25年2月2日(土)
時間 午前10:00~11:00
場所 稗原会館

説明者 社会福祉法人はぐるまの会
理事長 澤 俊男 事業管理者・法人本部



連絡先 社会福祉法人はぐるまの会 ホームページ <http://hagurama-hai.com/>
川崎市中原区宮前1-17-18 ☎ 044-946-1308 法人本部 福田

これまでも、伝統ある地元のイベントに楽しく参加をさせていただいておりますが、今後は同じ稗原の住民となりますので、地域での役割を担わせてもらえるよう地権者さんと自治会様等にご支援をいただきながら少しずつ「稗原っ子」としての信頼を獲得していきたくと思います。

たくさんの方々の想い、夢と希望を胸に新しい稗原の地での営みがスタートします!
「将来に亘り農業を続けていくために」とはぐるまの前身である稲田中学校特級時代からの農作業の実践をまとめた

はぐるま農業プラン(将来構想)

を制定し、この5年間は仲間たちの農業を少しでも多くの人々に知ってもらうための活動を続けてきました。

「本格的に農業する!」と、夢物語のような想いだけで発進した事業計画でしたが、本当に数多くのご縁とご支援をいただき、このような立派な農園運営が実現する運びとなりました。

特に今回の事業は、地権者さんをはじめとする皆様が民間の方々です。はぐるまの「想い」を受け取り形にしてくださいました「想い」に應えるためにも、まずは仲間たちとの楽しく健康的な暮らしの確立から一歩ずつ始めたいと思います。

念願の農園施設が4月の開所と決まり、皆様をお迎える日が待ち遠しい今日この頃です!

わかめ新聞紹介・・・ はぐるま共同作業所発行 多摩区中野島・菅地域の
わかめのお得意さんに、仲間の新聞を配っています。宮城県三陸のわかめ仕入れ元の
青山さんの情報も発信しています。

わかめ新聞 1月号

2013.1.9発行



新年 あけましておめでとうござります。



私達は、新年を12人の仲間、全10見でむかえることになりました。11月7日(月)仕事始めには、中野島神社に初もうでに行きました。自分には問題をゼロに運動にする目標を、お願いしてきました。今年もわかめの配達をがんばりますのでお客様の御注文をおまわししております。

昨年12月28日、月・火2日間、カリタス学園高専部2年生の方々が来て下さりました。自分達が作る、ふきん作業集やミニンの手伝をしてくれました。そして、作業が終わった後は、みんなではり絵をしてみました。出来上がったからそれは、ザンタクローズの絵になりました。それをはると、一対にクリスマスカードになりました。

カリタス学園高専部2年生の比呂様
ありがとうございます



キーボードをひいてくれて、クリスマスカードの歌を歌いました。中等部の生徒さんが作ってくれた、どうきんもフレゼントしてくれました。楽しい時間をくれたので、ありがとうございます。ぜひまた来て下さい。ますます99%

次号は、2月8日ごろ発行予定です。